

緑が丘

校訓
「ゆたかさ・たしかさ・たくましさ」
学校教育目標
「認め合い、学び合い、高め合う生徒の育成」

平戸市立田平中学校
学校だより第26号
(令和5年1月)
文責 西澤 庄藏



新年第1号です。コロナ禍でのスタートですが、希望にあふれる一年を祈る思いです。

1/10(火)校長室と各教室をつなぐリモート集会となりましたが、始業式を厳粛に実施しました。その中の校長式辞で3学期に臨む思いを伝達しました。以下は要約です。

前段として、12月上旬の人権集会で決議した田平中学校人権宣言について、年明けのニューイヤー駅伝や箱根駅伝等、全国的なスポーツイベントについて、身近な事例としての初詣参拝についてなど、一つ一つの出来事を紡ぐよう振り返りを行いました。

本論として、3学期は1・2学期に比べて期間が短い。短い期間だからこそ、一日一日を大切に勉強や部活動にベストを尽くすこと、さらに、本校教育目標に掲げる「学び合い」「高め合い」の精神で互いに励まし合って向上してほしいと願っています。よって、3学期も「伝える力」を学校全体の課題として掲げ、組織的に高みを目指します。

今学期は具体的に「授業を頑張る田平中学校生徒の姿を見たい」その思いです。「伝える力」を意識して根拠や理由を明確にして自分の言葉で相手に伝えることを目標に、主体的かつ対話的な営みが体感できるよう一人一人が積極的に授業に挑みましょう。思いや考えは言葉にしてこそ相手に伝わるものです。2学期を振り返ると、話し合い活動に参加しない消極的な態度が見える生徒があちこちにいて…、残念な思いをしながら教室巡回をしたことが記憶の片隅にあります。「根拠や理由を明確にして自分の考えを持つ」「自分の言葉で相手に分かりやすく伝える」この繰り返しで、自信を持って「伝える力」を身に付けてほしいと願います。繰り返します。今学期は「授業を頑張る田平中学校生徒の姿を見たい」これに尽きます。よりよい田平中学校づくりに向けて奮起しましょう。

あと、3学期終わりには卒業式という大きな行事があります。ただ、現状を鑑み、リモート集会が多くなった今、予定どおり実施されることが当たり前ではないことに気づかされます。感染症対策が形骸化することなく、手洗い、マスク着用等、意識した学校生活を送り、晴れやかに卒業式や修了式ができるよう、各教室に集う田平中学校全員の力を結集して頑張りましょう。

2023年が一人一人にとって輝ける一年であることを祈念して式辞を締めくくりました。

新・生徒会役員が任命され、今回もコロナ禍での「船出」となりました。

今村会長をはじめ旧生徒会役員の皆さん、おつかれさまでした。これまでの献身的な活動に感謝の意を表します。ありがとうございました。

さて、1/12(木)体育館と各教室をつなぐリモート集会となりましたが、生徒会役員任命式及び引継式を実施しました。(私事で不在だったため、先生たちからの情報ですが)新生徒会役員代表の所信表明で「学校内外から素晴らしい学校だと思ってもらえるよう新たな田平中学校を創っていきたい」と頼もしい言葉が聞かれたとのことです。コロナ禍で活動が制限されますが、公約に掲げた高い志を完遂すべく熱心な自治活動を期待しています。

新しい生徒会役員は、以下のとおりです。

【本部役員】

- 会長 島本さん(2-1)
- 副会長 高谷さん(2-2) / 安村さん(2-1) / 松森さん(1-1)
- 会計 川村さん(2-1)
- 書記 木村さん(1-2)

【専門委員会】(委員長・副委員長)

- 環境美化委員会 【正】 寄本(咲)さん(2-1) / 【副】 大石さん(1-1)
- 教養委員会 【正】 加藤さん(2-2) / 【副】 百村さん(1-1)
- 情報図書委員会 【正】 後藤さん(2-2) / 【副】 村井さん(1-2)
- 食と健康委員会 【正】 七種さん(2-1) / 【副】 柳本さん(1-2)
- 生活福祉委員会 【正】 小野さん(2-1) / 【副】 濱上さん(1-2)

諸般の事情を鑑み、この学校便りではフルネームでの掲載を控えさせていただきます。

